

## 天声人語

娘婿がユダヤ系で、イスラエルとの近さが指摘されるのが、トランプ米大統領だ。しかし多くのユダヤ教徒から支持されているかというと、どうも違うらしい。米ユダヤ委員会の昨年の世論調査では、77%がトランプ氏に反対という結果が出た▼大統領のあおる排外主義が、少数派である自分たちにもいざれ災いをもたらす。そんな懸念は、残念ながら的中した。ピツツバーグにあるユダヤ教徒の礼拝所で銃乱射事件が起きた▼拘束された容疑者はトランプ氏の支持者ではない。一方で「ユダヤ人は白人の敵だ」などとSNSに書いており「白人ナショナリズム」といわれる極端な立場がにじむ。移民やグローバル化で白人が困窮したとの意識に支えられ、トランプ政権の誕生により増幅された排外思想だ▼「この3年間、あなたの言葉と政策が白人ナショナリズムを鼓舞してきた」。ピツツバーグのユダヤ教指導者たちが大統領にあてた書簡で述べている。その考え方を否定しない限り、ここに来ることは認められないとも▼銃による無差別殺人が横行した米国だが、いま目立つのは「差別殺人」ともいえる動きだ。先週はトランプ氏を批判する十数人にパイプ爆弾が送付された。商店で黒人2人が射殺された事件もあり、容疑者は白人客は狙わずに「白人は白人を殺さない」と口にしたという▼銃撃された礼拝所は、赤ちゃんの命名式の中だった。11人の命とともに幸せな空間が破壊された。この国を襲う排外主義の罪深さである。